



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社アスア 上場取引所 東 名
コード番号 246A URL <https://www.asua.ne.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 間地 寛
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 植村 恒明 TEL 052 (452) 5588
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の業績 (2024年7月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	363	-	45	-	24	-	5	-
2024年6月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	2.82	2.70
2024年6月期第1四半期	-	-

(注) 1. 当社は、2024年6月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年6月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2025年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2024年9月26日に東京証券取引所グロース市場及び名古屋証券取引所ネクスト市場に上場したため、2025年6月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年6月期第1四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	1,368	847	61.9
2024年6月期	1,166	571	49.0

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 847百万円 2024年6月期 571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	-	0.00	-	5.70	5.70
2025年6月期	-	-	-	-	-
2025年6月期 (予想)	-	0.00	-	5.66	5.66

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	676	7.3	68	61.7	51	21.2	35	21.1	15.34
通期	1,431	5.0	205	25.2	188	12.6	136	15.8	56.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期1Q	2,525,000株	2024年6月期	2,075,000株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	－株	2024年6月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期1Q	2,104,347株	2024年6月期1Q	－株

（注）当社は、2024年6月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年6月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における日本経済は、個人消費やインバウンド需要の拡大など社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、長期化が続いているウクライナ情勢やイスラエル・ハマス紛争、原材料・エネルギー価格の高騰や為替相場の変動を背景とした物価の高騰は継続しており、依然として経済の見通しは不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社は、この急速に変化する外部環境に迅速かつ柔軟に対応し、持続的な成長を実現するための取組みを行うとともに、中長期的な企業価値向上の実現に向けて、全社一丸となって諸施策を推進しております。特に主力事業であるコンサルティング事業の対象顧客である物流業界に於いては、2024年問題への対応や物流の構造改善のために、物流効率化と改正貨物自動車運送事業法の「物流関連二法」が成立するなど変革期を迎えております。特に管理者選任や定期講習が重要視されるなど安全対策への対策がより強化されることから、当社サービスの販売促進などを中心に事業規模の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は363,586千円、営業利益は45,290千円、経常利益は24,555千円、四半期純利益は5,942千円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①コンサルティング事業

対象顧客である物流業界は、2024年問題や物流関連二法の改正により、物流業界は大変革期を迎えております。その様な背景もあり、コンサルティングサービス「TRYESサポート」が順調に推移したこと、安全活動支援の定額クラウドサービス「TRYESレポート」の販売が拡大したこともあり、売上高は好調に推移しました。

以上の結果、コンサルティング事業の売上高は169,729千円、セグメント利益は63,087千円となりました。

②CRMイノベーション事業

メッセージングサービスによるモビリティ領域や企業におけるDX化の促進によるシステム開発の販売が順調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

以上の結果、CRMイノベーション事業の売上高は77,488千円、セグメント利益は23,311千円となりました。

③通信ネットワークソリューション事業

顧客事業所内で使用されるビジネスフォン及びネットワーク関連機器の販売が好調に推移いたしました。

以上の結果、通信ネットワークソリューション事業の売上高は116,368千円、セグメント利益は25,078千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産につきましては1,368,003千円となり、前事業年度末に比べ201,260千円増加いたしました。この主たる要因は、新規上場に伴う新株発行により現金及び預金が233,125千円増加したこと等によります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債につきましては520,686千円となり、前事業年度末に比べ74,630千円減少いたしました。この主たる要因は、未払法人税等が19,652千円、契約負債が18,283千円、短期借入金が15,000千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が14,125千円、それぞれ減少したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産につきましては847,317千円となり、前事業年度末に比べ275,891千円増加いたしました。この主たる要因は、上場に伴う新株発行により資本金及び資本剰余金それぞれ140,760千円増加したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の業績予想につきましては、2024年9月26日公表の「東京証券取引所グロース市場及び名古屋証券取引所ネクスト市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	556,209	789,334
売掛金及び契約資産	201,801	182,673
電子記録債権	632	836
商品	8,848	4,106
仕掛品	701	4,205
貯蔵品	291	277
その他	7,818	13,687
貸倒引当金	△78	△71
流動資産合計	776,224	995,048
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	95,265	94,254
その他(純額)	67,197	66,662
有形固定資産合計	162,462	160,916
無形固定資産		
投資その他の資産	52,777	53,424
その他	175,470	158,886
貸倒引当金	△192	△272
投資その他の資産合計	175,278	158,613
固定資産合計	390,518	372,955
資産合計	1,166,743	1,368,003

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,753	33,340
短期借入金	140,000	125,000
1年内返済予定の長期借入金	47,250	36,875
未払法人税等	21,287	1,635
未払消費税等	23,925	19,960
契約負債	172,064	153,780
賞与引当金	21,304	10,590
その他	82,667	86,975
流動負債合計	539,252	468,156
固定負債		
長期借入金	39,750	36,000
退職給付引当金	16,315	16,530
固定負債合計	56,065	52,530
負債合計	595,317	520,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	180,760
資本剰余金	9,750	150,510
利益剰余金	516,317	510,433
株主資本合計	566,067	841,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,358	5,613
評価・換算差額等合計	5,358	5,613
純資産合計	571,426	847,317
負債純資産合計	1,166,743	1,368,003

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	363,586
売上原価	210,860
売上総利益	152,725
販売費及び一般管理費	107,435
営業利益	45,290
営業外収益	
受取利息	37
物品売却益	717
その他	80
営業外収益合計	836
営業外費用	
支払利息	503
上場関連費用	13,500
株式交付費	5,783
その他	1,782
営業外費用合計	21,570
経常利益	24,555
税引前四半期純利益	24,555
法人税、住民税及び事業税	207
法人税等調整額	18,405
法人税等合計	18,613
四半期純利益	5,942

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサル ディング事業	CRM イノベーション 事業	通信ネット ワークソリュ ーション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	169,729	77,488	116,368	363,586	-	363,586
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	169,729	77,488	116,368	363,586	-	363,586
セグメント利益	63,087	23,311	25,078	111,477	△66,187	45,290

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年9月26日付で東京証券取引所グロース市場及び名古屋証券取引所ネクスト市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年9月25日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株450,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ140,760千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が180,760千円、資本剰余金が150,510千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	5,069千円

(重要な後発事象の注記)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2024年9月26日に東京証券取引所グロース市場及び名古屋証券取引所ネクスト市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2024年8月23日及び2024年9月6日開催の取締役会において、東海東京証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を行う事を決議し、2024年10月29日に払い込みが完了いたしました。

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ① 募集方法 | : 第三者割当 (オーバーアロットメントによる売出し) |
| ② 発行する株式の種類及び数 | : 普通株式 142,500株 |
| ③ 割当価格 | : 1株につき 625.60円 |
| ④ 払込金額 | : 1株につき 535.50円 |
- この金額は会社法上の払込金額であり、2024年9月6日開催の取締役会において決定された金額であります。
- | | |
|------------|---|
| ⑤ 資本組入額 | : 1株につき 312.80円 |
| ⑥ 割当価格の総額 | : 89,148千円 |
| ⑦ 資本組入額の総額 | : 44,574千円 |
| ⑧ 払込期日 | : 2024年10月29日 |
| ⑨ 割当先 | : 東海東京証券株式会社 |
| ⑩ 資金の使途 | : ①事業拡大のための人件費・人材採用費
②事業の認知度向上及び販売機会の拡大を目的とした販売促進費・広告宣伝費
③事業拡大のためのシステム開発資金及び事業拠点の拡大、オフィス環境整備に係る設備投資 |